

事業所： ののか園

	チェック項目	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	活動がしやすいようにテーブルの配置を配慮し、また、その他の物はスペース確保のため置かないように工夫しています。
	② 職員の配置数は適切であるか	児童指導員と保育士で、基準を十分に満たして人員配置されています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	スロープ・車椅子用のトイレが設置されています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	今後は職員全員で行う振り返りの場を増やして、支援の反省と改善に努め、より工夫していきます。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	引き戸での挟まりを心配するご意見をいただき、クッションを取り付けました。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	今回が初めてになります。 H30.3に公開します。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	行ってはいません。 今後の課題としていきます。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	当法人内の他のデイサービス、児童発達支援センターに参加して経験を積めるようにしています。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	保護者から聞き取りや、相談支援の計画案を計画の作成に役立てています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	同一のアセスメントシートを使用しています。標準化されたアセスメントツールは使用していません。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	担当者が中心になり行っていました。全員で立案、検討する場を増やします。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	季節で外活動の時間を大幅に増やします。また、製作、課題遊びの内容を変えています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	平日は製作や運動、長期休みは、外食や調理や特別イベントなどを行っています。休日の利用はありません。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	個別では書く・描く力を育めるように、集団ではお友達との関わりを良好に保てる事を目標に計画を作成しています。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	出勤時に担当等を伝えていましたが、開始前に全員で連絡や確認ができるように改善します。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	当日の打合せは難しいですが、記録をつけながら、気付きや問題点は話します。後日ミーティングで情報共有しています。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	活動内容はしっかり記録されています。今後は、お子様の様子や言動をより詳しく記録できるように努めます。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	半年に一回行っています。お子様の様子を伺い、見直しの必要性を検討します。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	ガイドラインに記入されている内容を組み合わせ支援しています。

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理者が参加しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	送迎のある学校では、担当教員から様子を伺い情報共有しています。学校公開等に行き様子を見学しています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	看護師が指示書に基づき対応しています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	児童発達支援センターと連携をとり、情報共有しています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	現在小学4年生までのご利用です。5年生からの放課後等デイサービスに情報を提供しています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	児童発達支援センターとの連携をとっています。プログラムに参加する形で研修を受けています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	交流の場を設けたことはありませんが、公園で地域のお友達と一緒に遊んだ時に、挨拶をしています。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	今後参加を考えていきます。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	お迎えにいらしていただいた時に、担当者が保護者とお話することで共通理解に努めています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	ご利用ごとにご様子をお伝えする事で保護者と職員お互いの対応力は向上しています。当法人では、専門家による保護者サロンを開催しています。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	契約時に読み合わせを行い、一つ一つ丁寧な説明をさせていただいております。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	ご相談に対して、職員全体で検討・対応できるようにしています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	現在行っておりませんが、検討していきたいと思っております。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	迅速に管理者に伝え、対応できるようにのぞんでいます。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	園だよりを発行しています。今後は、毎月の発行を検討していきます。
	㉕	個人情報に十分注意しているか	保管場所など、注意して管理しています。全員で意識できるように努めていきます。
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	マカトンサインや写真カード等、支援ツールを取り入れています。
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	今後は、交流の機会を持てるように検討していきます。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	マニュアル化して、周知の方法を検討します。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	毎月一回、避難訓練を行っています。年に一回、通報・避難・消火訓練を行っています。
	㉒	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	倫理要綱「あかりの想い」について再確認をしています。
	㉓	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	通所支援計画の備考欄に記載して了承を得ています。
	㉔	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	保護者の方にアレルギーの有無のアンケートをお願いしています。現在医師の診断書の提出もありません。
	㉕	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	書面にして確認印を求めるようにしています。定例ミーティングで話し合いをして再発防止に努めています。